

平成23年行政事業レビューシート

(国土交通省)

事業名	良好な居住環境の形成と土地の有効利用の促進のための経費		担当部局庁	土地・建設産業局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成19年度		担当課室	企画課		課長 開出 英之	
会計区分	一般会計		施策名	31 不動産市場の整備や適正な土地利用のための条件整備を推進する			
根拠法令(具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-			
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	我が国の土地利用をめぐる状況は、少子・高齢化社会の到来、人口・世帯数の減少への転向、宅地需要の減少、グローバル化の進展による、不動産業をめぐる資金流動の広域化など大きく変化。そのような背景のもと、地価動向に関する分析・評価方法や宅地動向等を検討し、適切な不動産市場の形成を促進する。						
事業概要(5行程度以内。別添可)	1. 三大都市圏の10都市について、都市農地の管理実態・都市農地保全のための管理方法等について調査し、先進的な取組等について事例収集を行う。また、防災機能や福祉・レクリエーション機能など、都市農地の生産機能以外の公益的機能について分類し、その評価指標を作成。 2. 人口減少社会においても適用可能な宅地需要のモデルの作成。 3. マクロ経済と不動産市場の動向が相互にどのような影響を与えるかについて計量的手法を用いて分析。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額(単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算の状況	当初予算	55	43	41	33	15
		補正予算	0	0	0	0	
		繰越し等	0	0	0	0	
		計	55	43	41	33	15
	執行額	51	41	40			
執行率(%)	92.5%	94.3%	97.9%				
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)
	低・未利用地の面積	成果実績	万ha	12.2 <small>(20年度土地利用基本調査の実績値)</small>	-	-	※注
		達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	本事業は、課題の分析、実態の把握等を行うものであり、活動指標の設定は困難である。	活動実績(当初見込み)		-	-	-	-
単位当たりコスト	(円/)	算出根拠	本事業は、異なる3つの項目について、それぞれ得られる成果は調査報告であり、単位あたりのコストは算出できない。				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	0.1	0				
	職員旅費	0.9	0				
	委員等旅費	0.3	0				
	不動産市場整備等推進調査費	32	15				
計	33	15					

※注・・・25年度土地利用基本調査において、低・未利用地の縮減を図る。

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>1. 民間企業による市民農園の経営や、NPOが民間企業の社員を受け入れて耕作放棄地を管理するなど先進的な取組事例を収集した。また、生産機能以外の都市農地の公益的機能について、5つに分類したうえで指標を作成した。例えば、防災機能の指標は農地の面積、農地近隣の居住人口、農地に接する道路の幅員、である。成果は、HPIにアップするとともに、地方公共団体等にその旨を周知することにより、より有効に活用が図られるようにする予定である。</p> <p>2. 人口、世帯数の減少を前提として宅地需要推計モデルを改良した。作成したモデルは、二世帯居住が増加したり、人口一人あたりの住宅面積が、変動した場合などにおいて、改めてモデル作成を業務委託するのではなく、職員が直接作業してモデルの更新が可能である。</p> <p>3. マクロ経済と不動産市場の動向について分析し、不動産市場を考慮したマクロ経済モデルの構築に向けた論点整理等を行った。成果は、平成23年度以降予定している不動産市場を考慮したマクロ経済モデルの構築に活用する。</p> <p>※業務委託は企画競争を行い、全て複数者の応募があった。</p> <p>【前回の指摘を踏まえた執行上の改善点】 指摘事項：事業の効率的な実施を図るため、調査の内製化を図る。 対応：宅地需要推計モデルの改良において、職員が直接運用できるものを作成することにより、今後の調査の内製化を図った。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善⑤	引き続き事業の効率的な実施のための手法を検討し、具体化すること。		
	上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)		
事業の実施手法を再検討し、都市農地を活かした良好な居住環境の推進については、平成23年度で終了とし、平成24年度に継続する予算を絞ることとした。			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

国土交通省
(39百万円)

職員旅費 1.18
講演等謝金 0.03
事務費 0.04

【企画競争】

A. (株)市浦ハウジング&プランニング
9.4百万円

長期宅地需要推計手法及び市街化区域内外の土地利用転換による宅地需要推計手法の構築、及びデータを用いた推計作業

【外部委託】

B. (株)マーケティングセンター
0.6百万円

住宅・土地統計調査を用いたデータ集計

【企画競争】

C. (財)都市農地活用支援センター
11.2百万円

都市農地の公益的機能に係る評価指標の設定及びGIS等を用いた評価等

【外部委託】

D. (株)ランドマーク
4.7百万円

GISデータの下処理、図面作成等

【企画競争】

E. (株)都市環境研究所
6.9百万円

三大都市圏特定市の類型化及び踏査対象地域の抽出、現地調査、市街化区域農地の管理主体の分析等

【企画競争】

F. (株)野村総合研究所
5.7百万円

不動産市場とマクロ経済との関係分析

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.(株)市浦ハウジング&プランニング			E.(株)都市環境研究所		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
外部委託	株式会社マーケティングセンター 住宅・土地統計調査を用いたデータ集	0.6	人件費	技師等	6.7
人件費	研究者及び研究補助員、庶務・管理部門	9.3	その他	旅費交通費、印刷製本費等	0.3
印刷費	印刷・製本費	0.1			
計		10.0	計		6.9
B.(株)マーケティングセンター			F.(株)野村総合研究所		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	技師等	0.6	人件費	技師等	4.6
			その他	印刷・製本、旅費、消費税	1.1
計		0.6	計		5.7
C.(財)都市農地活用支援センター					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	技師等	10.1			
外注費	株式会社ランドマーク GISデータの下処理、図面作成等	4.7			
その他	旅費交通費・印刷製本費・謝金等	1.1			
計		15.9	計		0
D.(株)ランドマーク					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	技師等	4.7			
計		4.7	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)市浦ハウジング&プランニング	宅地需要推計モデルの改良および既存データを用いた推計作業	9.4	随意契約	—
2					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)マーケティングセンター	住宅・土地統計調査を用いたデータ集計、建築着工統計を用いたデータ集計	0.6	—	—
2					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)都市農地活用支援センター	都市農地の公益的機能に係る評価指標の設定、及びGIS等を用いた評価の実施等	11.2	随意契約	—
2					

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ランドマーク	GISデータの下処理、図面作成等	4.7	—	—
2					

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)都市環境研究所	三大都市圏特定市の類型化及び踏査対象地域の抽出、現地調査、市街化区域農地の管理主体の分析等	6.9	随意契約	—
2					

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)野村総合研究所	不動産市場とマクロ経済との関係分析	5.7	随意契約	—
2					